

令和6年5月17日

保護者各位

富山県立高志支援学校
校長 澤 橋 貴 子

新型コロナウイルス感染症に対する対応について

日頃から、感染予防にご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。

本校の感染防止に係る対策は、富山県リハビリテーション病院・こども支援センターと連携を図って実施しています。感染防止対策については、引き続き、裏面のとおり実施しますが、新型コロナウイルス感染症に対する対応を下記のとおり変更しますので、ご理解とご協力をお願いします。

記

1 本人が感染した場合

変更前	⇒	変更後
・発症した後7日を経過し、かつ、症状が軽快した後1日を経過するまで自宅療養		・発症した後 <u>5日</u> を経過し、かつ、症状が軽快した後1日を経過するまで自宅療養 ※ただし、10日間が経過するまでウイルス排出の可能性があることから、症状がみられる場合やマスクができない場合はご相談ください。

2 同居家族が感染、または、発熱、のどの痛み等の症状があり、本人に症状がない場合

変更前	⇒	変更後
・出席停止（感染拡大防止のため）		・ <u>登校前に、家族が感染、または、発熱、のどの痛み等の症状があることを学校に連絡し、感染防止対策をとって学習（2日間程度）</u>

3 校内で感染者があった場合の連絡

変更前	⇒	変更後
・一定程度の接触があった方には、個別に連絡 ・安心安全メールにて、全体へ連絡		・一定程度の接触があった方には、個別に連絡 ・ <u>感染者が同じグループで複数名あるなど、感染拡大の兆候が認められる場合、</u> 安心安全メールにて全体へ連絡

感染防止対策について

手洗い	職員は児童生徒と接する場合や、活動の前後等での手洗いの実施を徹底します。
マスクの着用	職員はマスクを常時着用します。
換 気	教室等活動場所は、ドアや窓を開け、常時換気します。
校内の消毒	毎日、使用した教材、共有個所等を消毒します。
検温及び体調管理	職員は全員出勤前に検温を行うなど、体調管理に努めます。

また、発生の状況に応じて、適度な距離を保って学習活動を行います。ご家庭におかれましても、以下の対策にご理解とご協力をお願いします。

- 1 児童生徒は、登校前に健康観察と検温を行い、発熱やだるさ（倦怠感）、のどの痛み等の症状が見られた場合は登校を控えて自宅で休養してください。
- 2 発熱がある場合（平熱と比較して高い場合も含む）は、原則、受診されるようお願いいたします。発熱の原因が分からないままの登校はお控えください。
- 3 登校時は、手洗い、マスク着用などの対策をお願いします。呼吸状態が悪化する等の理由によりマスク着用が困難な場合は、無理に着用されなくてもよいです。